

# ペダルをこいで電気を

## 「自転車型人力発電機」

自転車を使って楽しみ、ワーク情報学部・綿貫理百合ヶ丘駅前で、子どもながらエネルギーや環境問題を考えてみよう。創エネ・中学校が夏休みに入った7月22日、小田急線新エネ」に取り組みネット



### 子どもたちに「創エネ」教える

この発電機は、自転車のペダルを力いっぱいこぐと、かたわらの測定器の数字が上がってLEDランプが点灯。「創エネ」を実感できる。綿貫教授と同研究室の鈴木俊さ

## 堤 啓さん (商4)



### 世界大学トライアスロン

#### 日本の団体準優勝に貢献

「専大入学時の目標だった大会に出場し、チームに貢献できた」成績をおさめた。フランス(1、2、15位)と並んだが、個人成績は立派な選手だった。直前の練習は就職活動と両立させてきた。直前の練習は就職活動と両立させてきた。直前の練習は就職活動と両立させてきた。

#### 個人でも7位

開発した。自転車の後輪軸に風力発電機と蓄電装置を装備、ペダルをこぐと電気が発生する。瞬間500ワットの発電が可能だ。

再生可能エネルギーと同様に人力エネルギーも日常生活に活用できる。昨年、東日本大震災

久野さんは「子どものうちからエネルギーの大切さを感じてほしい」と話す。

綿貫研究室では今、同自転発電実用化の課題の一つである蓄電の研究を進めている。鈴木さんは「カロリー計算もできる」と夢をふくらませる。

## 課題解決型インターンシップ

## キャリアデザインセンター主催

### 学生の自由な発想で市場活性化をめざす

学生の自由な発想で「市場スイーツ」を開発し、川崎市中央卸売市場北部市場の活性化をめざすプロジェクトが始動している。

### 「市場スイーツ開発プロジェクト」始動

6月28日に北部市場で行われた企画発表会(中間報告)では、3ゼミ生が、活動開始からの1カ月間で得た市場関係者へのヒアリン



石川ゼミはコンビニで人気のあるロールケーキ系、池本ゼミは手で持ちやすいパイ生地を使ったもの、岩尾ゼミはゼリーや杏仁豆腐のを絞ってオリジナルレシピ作成に取り組む。池本ゼミのリーダー清水傑さん(経営3)は、「自分たちができることを精いっぱいやり、少しでも市場に新しい風を吹き込むことができればうれしい」と意気込みを見せた。



## 専大とときに 神田神保町探索

▲「本物のコーヒーを」と石毛さん(中央)

### 「kanda coffee」

エーン店とは違う、今は数少ない「喫茶店」だ。「神保町という、靖国通りか、すずらん通りをイメージする人が多いでしょ。落ち着いた神保町2丁目界隈をもっと盛り上げたいと思いました」とオーナーの石毛弘幸さん。5年ほど前、この店の近くで喫茶店「きささこ」(店舗ビルの建て替えで現在休業中)を始めた。10年間、大手チェーン店で働き、「コーヒー修業」のあと独立。最初は客との距離の取り方が分からず、急性腸炎になったことも。「どんな時にも会話が重要だと分かりました」。

### モダンジャズ流れる本格派「喫茶店」

夜の部は、中学・高校の家庭科教師だった石毛さんの母上がお酒と手料理でもてなしてくれ。通称「おつまみ母さん」。展示スペースや音楽会会場にもなる。「コーヒーを出すだけでなく情報発信の場にした。そして若い人たちに本物のコーヒーを楽しんでもらいたい」と石毛さん。キレのいいまろやかなコーヒーの味わいは、石毛さんたちの感性と重なり合う。

▲ 店は神田キャンパスすぐ近くに ※「kanda coffee」(神田珈琲) 東京都千代田区神田神保町2の38の10 03・52113 4337 昼・7時~18時、夜・18時~23時。夜の部は土・日曜、祝日定休。